要請番号（JL02724A39）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	H112 言語聴覚士	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

ホーチミン市医療薬科大学病院

3）任地（ ホーチミン市 ） JICA事務所の所在地（ ハノイ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機 で 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1994年に設立された総合病院を前身とし、2000年に現在の名称に変更、2013年に15階建ての現在の病院が建設された。44科、医師1025名、看護師及び技師1064名、薬剤師140名で総職員数は約3811人。隣接する大学の実習生など医療従事者の人材育成を行いながら、医療サービスの提供、臨床研究を行う国立の大学病院である。市内4ヶ所にある施設の合計病床は1000床であり、外来患者は2020年に8790人/日、入院患者数は227人/日、約8万4千人・機会/年。2020年3月まで2代目作業療法士の隊員を派遣。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ベトナムにおけるリハビリテーション分野では、特に作業療法士や言語聴覚士への関心・ニーズが高い。配属するリハビリテーション科では、26名の理学療法士、2名の作業療法士、3名の言語聴覚士が関連診療科の5つのグループに分かれ、主に病棟を巡回しながら患者へのサービスを行っている。人材不足のため言語聴覚士によるサービスへのアクセスは限定的であり、多くの患者は、脳卒中や脳障害、咽頭手術後の肺炎発症のリスクに晒されているのが現状。それら患者へのサービス向上のためには経験を積んだ言語聴覚士が不可欠である。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.隊員は患者へのサービスを通じて、配属先の言語聴覚スタッフに経験・知識を共有する。
2.多様な観点から患者の回復を支援すると共に、リハビリ科の理学療法士が言語聴覚療法を理解・評価・活用できるよう支援する。
3.リハビリ科のスタッフが、脳卒中や他の病気に関する特別プログラムを立案できるよう支援する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

超音波治療器、電気刺激療法機器、温熱療法器等

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:リハビリテーション室:室長(40代/医師)
主任理学療法士(30代、修士)

理学療法士26名(20-30代/大卒)
作業療法士2名(20代/大卒)
言語聴覚士3名(20代～30代/大卒)
活動対象者:脳卒中患者、言語障害、高次脳機能障害のある成人患者

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
ベトナム語	ベトナム語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（言語聴覚士）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）保健医療　備考：同僚がすべて大卒

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：同僚への指導が必要

[参考情報]：

・成人患者の経験必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（20～35℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.